



# 平成27年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 物語コーポレーション

コード番号 3097 URL <http://www.monogatari.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長・COO (氏名) 加治 幸夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部本部長 (氏名) 高津 徹也

TEL 0532-63-8001

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年6月期第1四半期の連結業績(平成26年7月1日～平成26年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第1四半期	8,010	—	536	—	648	—	373	—
26年6月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年6月期第1四半期 370百万円 (—%) 26年6月期第1四半期 100百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第1四半期	62.35	62.09
26年6月期第1四半期	—	—

(注) 平成27年6月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年6月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年6月期第1四半期	16,919	9,778	57.7	1,630.91
26年6月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 27年6月期第1四半期 9,770百万円 26年6月期 100百万円

(注) 平成27年6月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年6月期の数値は記載しておりません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	15.00	—	20.00	35.00
27年6月期	—	—	—	—	—
27年6月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成27年6月期の連結業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,340	—	954	—	1,028	—	548	—	91.68
通期	32,675	—	2,350	—	2,500	—	1,386	—	231.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成27年6月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年6月期1Q	5,991,582 株	26年6月期	5,990,082 株
27年6月期1Q	748 株	26年6月期	748 株
27年6月期1Q	5,989,350 株	26年6月期1Q	4,979,541 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、平成26年11月10日付にて、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、前第1四半期連結累計期間は四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀の経済・金融政策により円安・株高傾向が継続したことで緩やかな景気回復の動きが見られるものの、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減や物価上昇懸念などから、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、消費マインドの改善から消費税増税の影響も限定的となり回復の兆しがあるものの、円安等による原材料価格及びエネルギーコストの上昇、店舗運営面における人材確保困難の深刻化など、依然として厳しい経営環境で推移いたしました。

このような環境の中で当社は、今後の持続的な成長の実現を支える経営基盤を築くために、経営理念「Smile&Sexy」のもと、役職員1人ひとりが社内組織に埋没することなく、また、新たな商品・業態・事業の開発と育成に果敢にチャレンジし、時代の変化に対応するだけでなく、時代の変化を創り出す会社づくりを目指し、以下の2つの項目を底上げするための施策に取り組んで参りました。

- ①お客様が持つ期待感の遥か上をいく「顧客価値」を常に創造するために業態開発、業態改善を絶え間なく続ける「開発力」
- ②ホスピタリティ溢れ、お客様のニーズを先読みして行動できるプロフェッショナル性が高く、個性を発揮できる「人財力」

その上で、既存顧客の満足度向上や新たな顧客創造のために、各業態における品質・サービスレベルの向上、新メニュー開発、積極的な販売促進活動などの施策に取り組み、各既存業態のブランド力向上に努めて参りました。

店舗展開につきましては、直営店において6店舗の新規出店と2店舗の改装を、フランチャイズ店において1店舗の新規出店、2店舗の閉店及び1店舗の改装を実施いたしました。これにより、当第1四半期連結会計期間末におけるチェーン全体の店舗数は303店舗（直営店154店舗、フランチャイズ店149店舗）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高8,010,428千円、営業利益536,067千円、経常利益648,103千円、四半期純利益373,441千円となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況については、当社の事業は単一セグメントでありますので、その概況を事業部門別に示すと次のとおりであります。

焼肉部門におきましては、2店舗の新規出店と2店舗の改装を実施し、売上高4,724,940千円となりました。

ラーメン部門におきましては、売上高1,151,426千円となりました。

お好み焼部門におきましては、1店舗の新規出店を実施し、売上高583,596千円となりました。

専門店部門におきましては、2店舗の新規出店を実施し、売上高762,011千円となりました。

その他部門におきましては、1店舗の新規出店を実施し、売上高156,294千円となりました。

フランチャイズ部門におきましては、焼肉業態で1店舗の改装を実施し、ラーメン業態で1店舗の新規出店を実施し、お好み焼業態で2店舗の閉店を実施しました。売上高については、加盟契約店舗数の増加による売上ロイヤルティ収入の増加等により、632,159千円となりました。

なお、連結子会社が営業している飲食店舗については、その他部門に含めております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は16,919,343千円となりました。主な内訳は、現金及び預金4,769,213千円、有形固定資産8,325,191千円、差入保証金2,079,864千円であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は7,140,932千円となりました。主な内訳は、買掛金972,428千円、未払法人税等274,809千円であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は9,778,411千円となりました。主な内訳は、利益剰余金4,507,632千円であり、自己資本比率は57.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年6月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成26年11月4日に公表いたしました内容に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、当第1四半期連結会計期間より、重要性が増したことに伴い、物語香港有限公司及び物語（上海）企業管理有限公司を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法に変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が55,694千円減少し、利益剰余金が36,256千円増加しております。なお、損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	4,769,213
売掛金	437,983
商品及び製品	191,931
原材料及び貯蔵品	49,587
その他	550,705
貸倒引当金	△136
流動資産合計	5,999,284
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	6,407,581
その他(純額)	1,917,610
有形固定資産合計	8,325,191
無形固定資産	81,337
投資その他の資産	
差入保証金	2,079,864
その他	434,330
貸倒引当金	△665
投資その他の資産合計	2,513,529
固定資産合計	10,920,058
資産合計	16,919,343
<b>負債の部</b>	
流動負債	
買掛金	972,428
未払法人税等	274,809
賞与引当金	128,060
株主優待引当金	42,266
その他	2,656,633
流動負債合計	4,074,198
固定負債	
長期借入金	1,886,097
役員退職慰労引当金	215,750
退職給付に係る負債	204,491
資産除去債務	162,868
その他	597,526
固定負債合計	3,066,733
負債合計	7,140,932
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	2,696,186
資本剰余金	2,569,036
利益剰余金	4,507,632
自己株式	△954
株主資本合計	9,771,900
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	1,125
為替換算調整勘定	△4,446
退職給付に係る調整累計額	1,933
その他の包括利益累計額合計	△1,386
新株予約権	7,897
純資産合計	9,778,411
負債純資産合計	16,919,343

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
売上高	8,010,428
売上原価	2,615,545
売上総利益	5,394,882
販売費及び一般管理費	4,858,815
営業利益	536,067
営業外収益	
受取利息	3,756
受取配当金	54
協賛金収入	82,799
為替差益	31,007
その他	7,450
営業外収益合計	125,068
営業外費用	
支払利息	7,065
その他	5,966
営業外費用合計	13,031
経常利益	648,103
特別損失	
固定資産除却損	17,766
特別損失合計	17,766
税金等調整前四半期純利益	630,336
法人税等	256,895
少数株主損益調整前四半期純利益	373,441
四半期純利益	373,441

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	373,441
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	72
為替換算調整勘定	△2,348
退職給付に係る調整額	△436
その他の包括利益合計	△2,712
四半期包括利益	370,728
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	370,728
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は飲食店事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。